



伝統と心意気が支える華麗なる北条節句祭り



▲龍王舞（県指定民俗文化財）

桜の季節の訪れとともに4月7・8日、「北条節句祭り」が北条町北条の住吉神社周辺で開催されました。

今年も金銀華麗な鷲・海老・獅子などの彫金技術、純白や黄金色の伊達綱等、ひとつひとつが一級の芸術品で飾られた化粧屋台13台が祭りを盛り上げました。

また、赤い天狗の面に飾りかぶとをかぶった猿田彦が、前半は鉾で外敵を打ち払い、人々の罪や災厄を祓い清め、後半は悪が退散、その幸せと喜びの心を表した龍王舞が奉納されました。

新1年生が笑顔を輝かせた入学式



▲泉小学校での入学式。新1年生28人

市内各小・中学校で4月9日、特別支援学校では4月10日に入学式が行われました。

入学式では、新1年生が元気いっぱいに歌をうたい、また、校長先生らのあいさつを真剣に聞いていました。

入学式後は「毎日学校に行きたい、毎日勉強したい、遊具で遊ぶのが楽しみ」と希望に満ちあふれていました。

今年は、小学校に334人（男159人、女175人）、中学校に446人（男231人、女215人）、特別支援学校に12人（男10人、女2人）が入学しました。

市所蔵の貿易陶磁器が県考古博物館で展示



▲白磁合子と小壺（右）

倉狭間遺跡（畑町）から出土した陶磁器、白磁合子・小壺が、県立考古博物館（播磨町）の特別展「清盛と日宋貿易」で展示されています。6月24日（日）まで。

この陶磁器は、12世紀頃に製作され、日宋貿易で日本に輸入されたものです。ほぼ完形品で、文様や装飾に凝った細工がなされた優品です。市教委が、平成6年度の発掘調査で発見しました。

問合せ：文化スポーツ課 ☎ 8775

賀茂小学校でお花見給食



▲桜の木の下で給食を食べる子どもたち

賀茂小学校では4月10日、子どもたちが桜の木の下で花見をしながら給食を食べました。

樹齢50年以上経つ桜の木が見ごろを迎え、子どもたちを歓迎していました。

子どもたちは、「外で食べるといつもより給食が一段とおいしい、みんなでワイワイ言いながら食べるのが楽しい」と終始笑顔で、春を満喫しながら給食を食べました。

消防団訓練に新入団員ら500人が参加



▲水防訓練で土嚢づくりをする消防団員

加西市消防団の部長・新入団員・水防訓練及び機関員講習が4月15日、兵庫みらい農協の駐車場を中心に実施され、消防団員約500人が参加しました。

この訓練は、基本的な各種訓練・講習を通じ、消防団員としての自覚と厳正な規律、知識及び技術を身につけ、非常事態に即応できる能力を養うことが目的です。

また、消防団員が水防訓練で作った土嚢1200袋は、市内で災害が起きた際に活用されます。

加西観光ナビステーションを開設



▲店先に置かれた加西観光ナビステーションの看板（高さ約1m）

加西市観光まちづくり協会は、セブン-イレブン・ジャパンの協力を得て、4月1日から市内の同コンビニ7店舗で、「加西観光ナビステーション」を開設しました。店員が観光地や交通ルートの案内、観光ガイドマップの無料配布のサービスを行います。

この案内サービスを7店舗がまとめて行うのは、県内で初めてのことです。

同サービスを実施していただける飲食店等がありましたら、商工観光課（☎ 8740）までご連絡を。

小学生が地元のトマト農園を見学



▲トマトを摘む九会小学校の児童

九会・富合・宇仁小学校の3年生が、社会見学の 일환として小学校区にあるトマト農園を訪れ、農家から栽培方法や生育の様子などを学びました。

見学をした子どもたちは、トマトができる過程やビニールハウスの仕組みなど、さまざまな質問を農家にぶつけていました。摘果、試食したほか、スケッチも行いました。

スケッチは、5月13日に兵庫みらい農協「かさい愛菜館」で開催されるトマトフェアで掲示される予定です。

丸山総合公園にシバザクラを植栽



▲約1200本のシバザクラの苗が植えられた花壇

丸山総合公園で4月19日、地元の北条東幼稚園の園児28人がシバザクラの苗を植えました。

公園を管理する市の指定管理者が、シバザクラの名所にしようと企画。園児は、同管理者や市の関係者とともに、長さ50mの花壇に白色や桃色の花を植えました。

植栽を終えた園児は、名前が入ったプレートの花壇に立て、「満開になれば、家族と一緒に見たい」と成長を楽しみにしていました。